個人情報安全管理水準届出

年　月　日

公益財団法人東京観光財団

観光事業部 観光事業課長（情報セキュリティ管理者）殿

東京都個人情報取扱事務要綱（平成17年３月31日付16生広情報第708号）第２に定める管理体制及び保有個人情報の安全管理に関する基準イメージと同等以上の水準により個人情報を保護する体制が当社にあることを疎明する資料として、以下について届け出ます。　（※1または2について確認）

１　情報処理安全確保支援士試験（独立行政法人情報処理推進機構）等の国家資格、個人情報保護士認定試験（一般財団法人全日本情報学習振興協会）等の資格の合格者又はこれに準じた資格等を取得している従業者等の状況

|  |
| --- |
| ・（資格名称）取得者：○人（受託業務に従事又は関与する予定人数）  ・ |

２　当社の個人情報取扱い基本方針、社内規程及び取扱手順等の整備状況

|  |
| --- |
| □個人情報等の安全管理について、内部における責任体制（個人情報等の漏えいの発生等に備えた連絡・対処体制を含む。）を構築し、その体制を維持します  □本契約による業務に関して知り得た個人情報の内容を本契約以外の目的で他人に知らせ、また、本契約以外の目的に利用しません  □個人情報等を処理する場合には、その作成、取得及び提供等について、個人情報保護法に定められている手続を履行していることを保証します  □個人情報等又は財団から引き渡された文書等に記録された個人情報等を漏えい、漏示、毀損及び滅失することのないよう、当該個人情報等を安全に管理します  □本契約による委託業務完了時に、財団の指示に基づいて、管理している個人情報等を返還、廃棄又は消去します  □再委託する場合においても、再委託の相手方に本契約に基づく一切の義務を遵守させるとともに財団に対して再委託の相手方による個人情報等の処理に関する責任を負います |

なお、過去１年間の個人情報保護委員会に対する漏えい等の報告等（令和５年４月１日施行の個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）第68条の規定及びこれに相当する規定に基づくもの）の状況は、以下のとおりです。

|  |
| --- |
| ・なし（又は、「○年○月○日付け報告」と記載）  ・報告事例がある場合、概要を記載（個人情報保護法施行規則第7条該当号も） |

以上に記載された事項は事実と相違ありません。また、この業務に関して知り得た個人情報の内容をこの契約以外の目的で他人に知らせ、また、この契約以外の目的に利用しないことをここに誓約いたします。

この誓約に違反又は相違があった場合、「個人情報に関する特記仕様」の規定等に基づき、東京観光財団の指示等があったときは、これに異議なく応じることを誓約いたします。

住 所：

氏　　名：